

令和6年1月の主な地震活動<sup>注1)</sup>

番号	月 日	時 分	震央地名	深さ (km)	M	M <sub>w</sub>	最大 震度	備考/コメント
1	1月1日	16時06分	石川県能登地方	12	5.5	-	5強	<b>大津波警報発表</b> （1月1日16時10分の地震に対して発表） <b>津波観測</b> ：金沢 <sup>注2)</sup> で80cm <sup>注3)</sup> 、酒田 <sup>注4)</sup> で0.8m <sup>注3)</sup> など、北海道から九州地方にかけて、日本海沿岸を中心に広い範囲で津波を観測 <b>緊急地震速報（警報）発表</b> （1月1日16時10分の地震ほか19地震に対して発表） <b>長周期地震動階級4を観測</b> （1月1日16時10分の地震により階級4を、1月3日10時54分に階級3を観測したほか、階級2から1を13回観測） 「令和6年能登半島地震」の活動 1月1日16時以降、2月8日08時までに震度1以上を観測する地震が1,608回（震度7：1回、震度6弱：2回、震度5強：8回、震度5弱：7回、震度4：46回、震度3：164回、震度2：406回、震度1：974回）発生し <sup>注5)</sup> 、このうち最大規模の地震は、1月1日16時10分に発生したM7.6の地震（最大震度7） 地殻内で発生した地震 <b>被害</b> ：死者241人など（2月7日14時00分現在、総務省消防庁による）
	1月1日	16時10分	石川県能登地方	16	7.6	7.5	7	
	1月1日	16時12分	能登半島沖	9	5.7	-	6弱	
	1月1日	16時18分	石川県能登地方	11	6.1	-	5強	
	1月1日	16時56分	石川県能登地方	14	5.8	-	5強	
	1月1日	18時08分	能登半島沖	14	5.8	-	5強	
	1月2日	17時13分	能登半島沖	6	4.6	4.6	5強	
	1月3日	02時21分	石川県能登地方	12	4.9	4.9	5強	
	1月3日	10時54分	石川県能登地方	13	5.6	5.3	5強	
	1月6日	05時26分	石川県能登地方	12	5.4	5.1	5強	
	1月6日	23時20分	能登半島沖	5	4.3	-	6弱	
1月9日	17時59分	佐渡付近	27	6.1	5.9	5弱		
2	1月13日	15時55分	釧路地方北部	ごく浅い	4.0	-	4	地殻内で発生した地震
3	1月28日	08時59分	東京湾	73	4.7	4.8	4	太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震

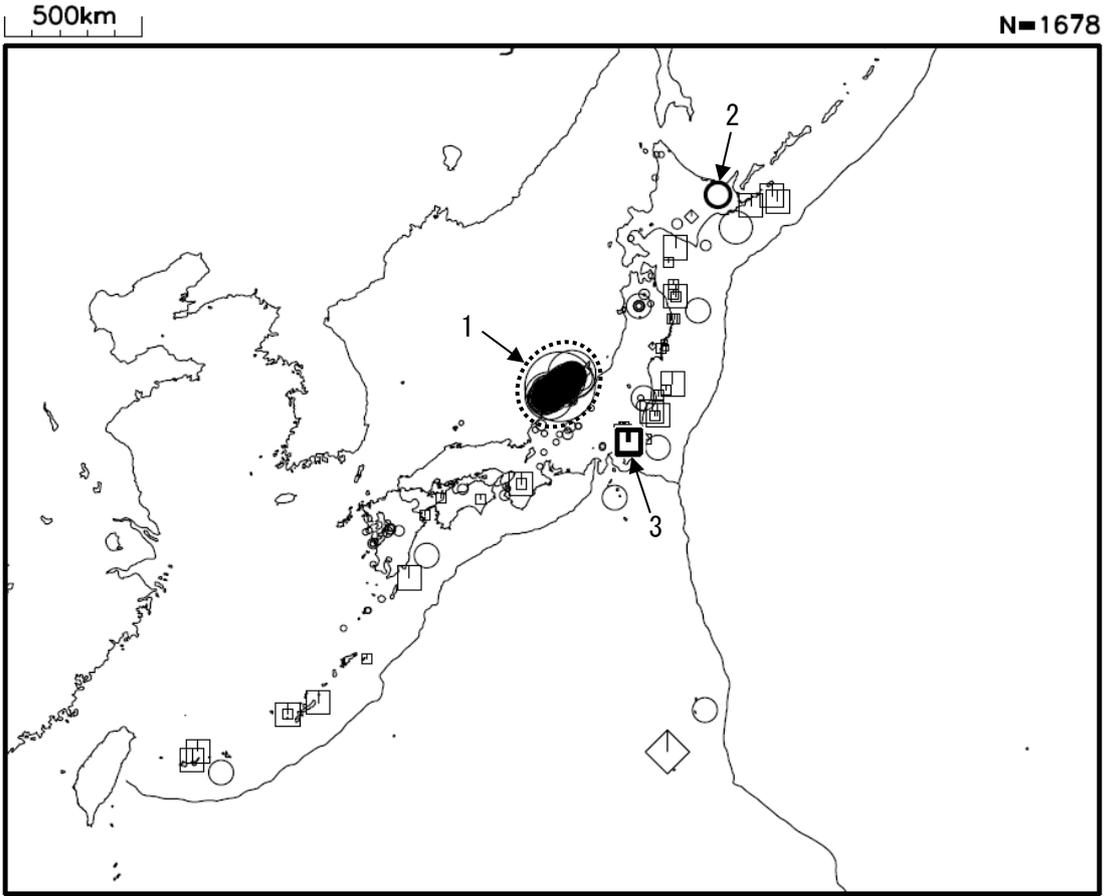
注1) 「主な地震活動」とは、①震度4以上の地震、②M6.0以上の地震、③陸域でM4.5以上かつ震度3以上の地震、④海域でM5.0以上かつ震度3以上の地震、⑤前に取り上げた地震活動で活動が継続しているもの、⑥その他、注目すべき活動。なお、掲載した震源要素については、後日修正されることがある。ただし、「令和6年能登半島地震」については、震度5強以上の地震またはM6.0以上の地震のみ掲載した。

注2) 国土交通省港湾局の観測施設である。

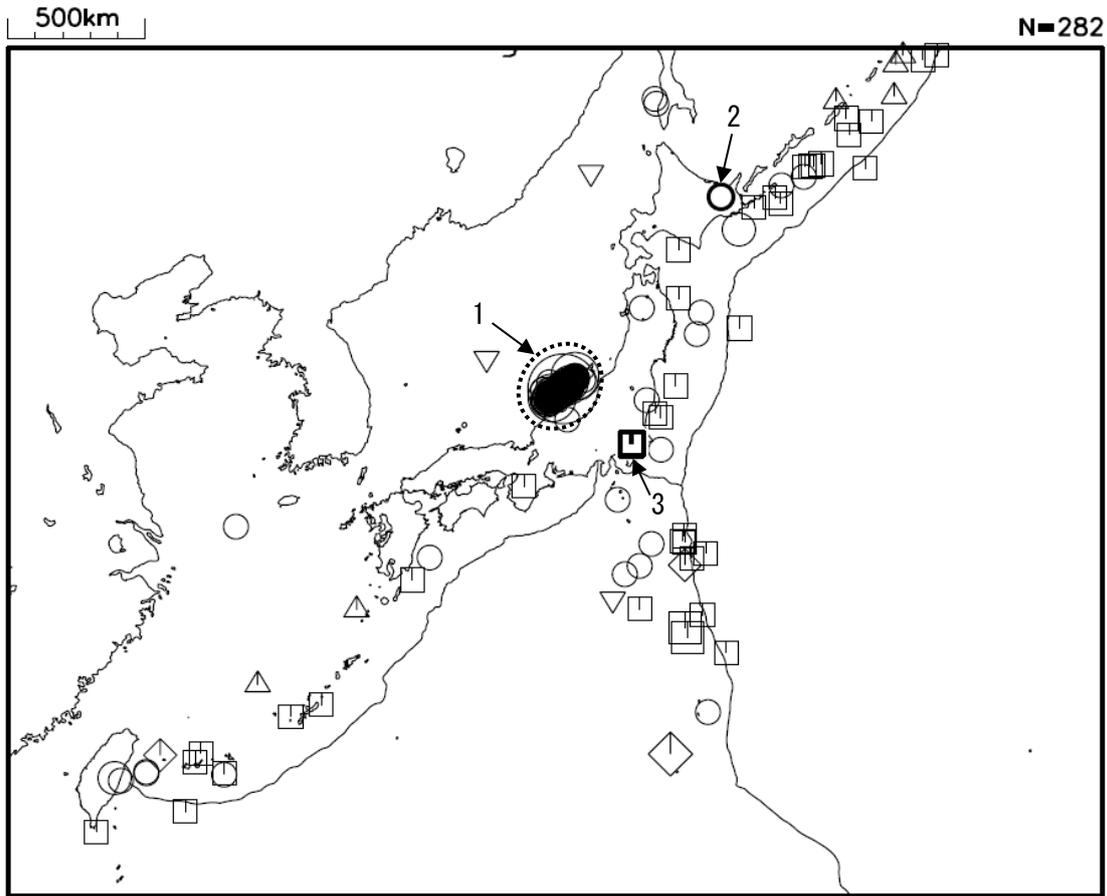
注3) 津波の観測値は後日の精査により変更される場合がある。

注4) 巨大津波観測計による観測である。（観測単位は0.1m）

注5) 震度1以上を観測した地震の回数は後日の調査で変更する場合がある。



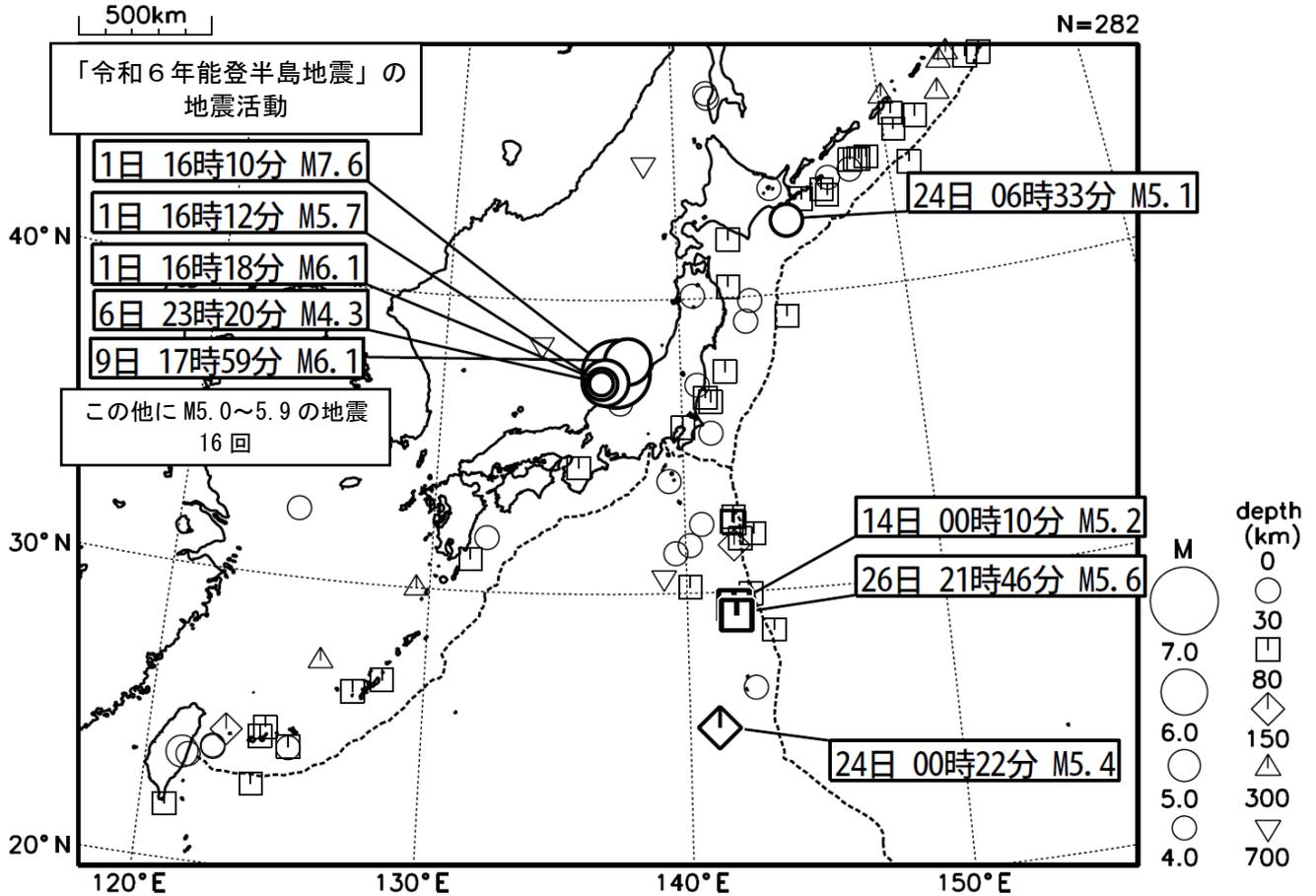
令和6年1月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）  
 ※後日の調査で変更する場合がある。



令和6年1月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

# 2024年1月の全国の地震活動 (マグニチュード4.0以上)

2024 01 01 00:00 -- 2024 01 31 24:00



- ・ 1月1日16時10分に石川県能登地方でM7.6の地震（最大震度7）が発生した。この地震の震央周辺では、同日16時12分にM5.7（最大震度6弱）、16時18分にM6.1（最大震度5強）、1月6日23時20分にM4.3（最大震度6弱）、1月9日17時59分にM6.1（最大震度5弱）の地震が発生するなど活発な地震活動が継続しており、地震活動域は能登半島及びその北東側の海域を中心とする北東-南西に延びる150km程度の範囲に広がっている。気象庁では、2024年1月1日に石川県能登地方で発生したM7.6の地震及び2020年12月以降の一連の地震活動について、その名称を「令和6年能登半島地震」と定めた。

[図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。また、上に表記した地震はM6.0以上、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。ただし、「令和6年能登半島地震」の一連の地震活動については、M6.0以上の地震、または震度6弱以上を観測した地震のみ表記している。]

気象庁・文部科学省（気象庁作成資料には、防災科学技術研究所や大学等関係機関のデータも使われています）